

各関係機関の長 殿

鹿児島県病害虫防除所長

平成17年度病害虫発生予察情報について

このことについて、発生予察注意報第6号（果菜類のうどんこ病）を発表しましたので、送付します。

病害虫発生予察 注意報第6号

1 農作物名 イチゴ、ピーマン、キュウリ

2 病害虫名 うどんこ病

3 予報内容

(1) 発生地域 県本土

(2) 発生量 多

4 注意報発令の根拠

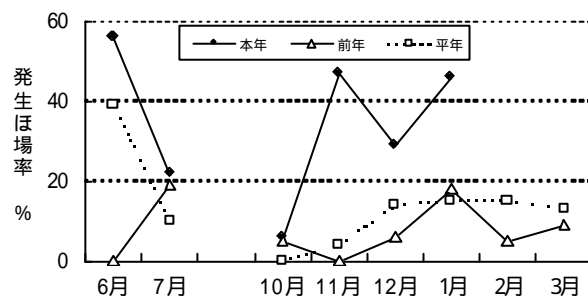
(1) 1月下旬に実施した巡回調査において、発生ほ場率が平年よりも高く、この時期の発生としては過去10年間の調査の中で最も高かった。

(2) 向こう1ヶ月間の天候は、平年と同様に晴れの日が多いと予報されており、発生しやすい条件が続くと予想される。

表. うどんこ病の発生ほ場率(%)

作物名	本年	平年	前年
イチゴ (施設)	43	15	18
ピーマン (施設)	87	53	83
キュウリ (施設)	82	30	38

1月下旬調査



うどんこ病の発生推移 (イチゴ)

5 防除上注意すべき事項

(1) 多発すると防除は困難となるので、初期防除に努める。

(2) 薬剤は、葉裏をねらって丁寧に散布する。

(3) 発病葉が中位葉まで及ぶなど発生程度の高いほ場では、薬剤は7日おきに2~3回連続散布する。

(4) 同一系統薬剤の連用を避け、作用性の異なる薬剤とのローテーション散布を行う。

(5) 罹病葉・果実は、できるだけ取り除いてハウス外に持ち出し、処分する。